

鳥取県中部を震源とする地震による被害情報(第5報)

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。
※下線部は、前回からの変更箇所。

1. 地震情報(気象庁情報)

- 発生日時 : 平成28年10月21日(金)14時07分頃
- 震 源 : 鳥取県中部(北緯35.4度、東経133.9度)、深さ約10km
- 地震規模 : マグニチュード6.6(推定)
- 各地の震度(震度4以下は省略) :

震度	都道府県	被害箇所
震度6弱	鳥取県	倉吉市葵町、湯梨浜町龍島、北栄町土下
震度5強	鳥取県	鳥取市鹿野町、鳥取市青谷町青谷、三朝町大瀬、湯梨浜町久留、北栄町由良宿
	岡山県	鏡野町上齋原、真庭市蒜山下福田
震度5弱	鳥取県	鳥取市吉方、鳥取市気高町浜村、倉吉市岩倉長峯、倉吉市関金町、琴浦町赤碕、琴浦町徳万、日吉津村日吉津
	岡山県	真庭市禾津、真庭市蒜山下和、真庭市蒜山上福田
	島根県	隠岐の島町城北町

※この地震による津波の心配はなし。

2. 文部科学省関係の被害情報(10月28日11時00分時点) ※文部科学省に報告のあったもの

(1) 人的被害(児童生徒等)

都道府県名	国立学校施設(人)				公立学校施設(人)				私立学校施設(人)				社会教育・体育、文化施設等(人)				独立行政法人等(人)				計			
	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明
鳥取県					3	1															3	1		
岡山県					1																1			
計					4	1															4	1		
2県					小 中	3 1	1																	

※重傷:右手親指亀裂骨折

(2) 物的被害

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
兵庫 県					1		1
鳥取 県	2	50	16	26	27		121
島根 県					2		2
岡山 県	1	10		3	3		17
広島 県	1				1		2
計	4	60	16	29	34		143
5県	大学 3 高専 1	小 28 中 14 高 9 特別 5 その他 4	幼 1 中 1 高 4 大学 1 短大 1 専各 8	社教 14 青少年 1 社体 10 文化 4	重文(建) 8 登録(建) 8 重文(美) 5 史跡 2 名勝 3 天然 1 伝建 1 その他 1		

・主な被害状況:校舎等の天井・ガラス等の破損、壁等のひび割れ 等

3. 文部科学省等の対応

<文部科学省>

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(10月21日14時09分)
- ・鳥取県、岡山県、島根県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(10月21日14時20分)
- ・鳥取県中部を震源とする地震に係る関係省庁災害対策会議に文教施設企画部施設企画課防災推進室担当官が出席(10月21日、22日、26日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会臨時会を開催し、平成28年10月21日に発生した鳥取県中部を震源とする地震について評価を実施・公表(10月22日)
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため事前着工の着手等について、関係教育委員会宛に事務連絡を发出(10月25日)
- ・文化財の被害情報の収集や技術的指導・助言を行うため、文化庁文化財調査官を鳥取県に派遣(10月26日)
- ・政府調査団に文部科学省職員3名を派遣予定(鳥取県:10月29日)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・ウェブサイトにポータルサイト(クライシスレスポンスサイト)を開設(10月21日)
- ・リアルタイム地震被害推定システム(暫定版)により建物全壊棟数分布の推定を実施(10月21日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会に強震観測網の解析結果等の資料提供(10月22日)

4. 今後の対応

- ・引き続き、教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集に努める。

<担当> 文教施設企画部施設企画課防災推進室
専門官 梅崎 聖 (内線3674)
防災調整係長 津村 万梨子(内線2290)
電話:(代表)03-5253-4111 (直通)03-6734-2290